

上下水道交通委員会
令和8年5月29日
水道

西谷浄水場の再整備の進捗状況 (令和7年度～8年度) について

1 主旨

西谷浄水場では、安全で良質な水、災害に強く、環境にやさしい水道をめざし、

- 耐震性が不足している施設の整備（ろ過池、排水池、導水路の整備）
- 水源の水質状況への対応（粒状活性炭処理の導入）
- 処理能力の増強（相模湖系統の水利権水量の全量処理）

を目的に、①浄水処理施設、②排水処理施設、③相模湖系導水路の再整備を進めています。課題を解決しながら工程を管理しており、概ね順調に工事が進捗しています。

現時点の進捗状況について報告します。



図1 西谷浄水場の整備範囲



図2 相模湖系導水路の整備範囲

2 進捗状況

(1) 浄水処理施設

令和7年度は、凝集剤貯留棟および受電・自家発電棟の築造と、既設配水池の解体が完了しました。

8年度は、沈でん池の改良と、ろ過池の築造に伴う掘削作業を進めます。

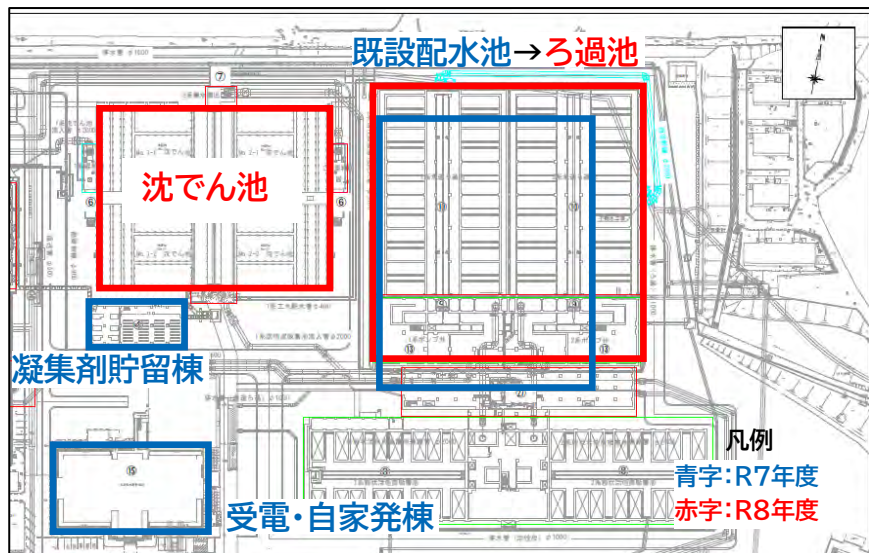


図3 浄水処理施設におけるR7・8年度の施工状況

写真1 既設配水池解体完了（8年3月）

2 進捗状況

(2) 排水処理施設

令和7年度に、**脱水機棟**や**受電・自家発電棟**の築造が完了しました。

8年度は、既設**排水池**の耐震補強を進めるとともに、**脱水機**の試験・運用開始および**濃縮槽**の機械設備更新を行います。

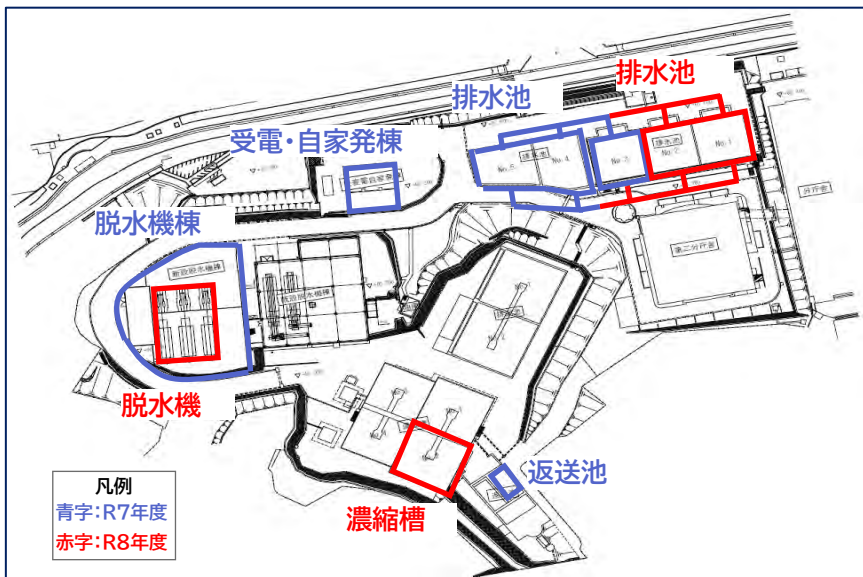


図4 排水処理施設におけるR7・8年度の施工状況

写真2 脱水機棟 (R8年3月)

2 進捗状況

(3) 相模湖系導水路

表1 シールド工事

	発進地点	到達地点	計画延長	進捗状況	進捗率
①	川井接合井	旧旭・瀬谷地域 サービスセンター	5,786m	約3,650m掘進完了	63%
②	鶴ヶ峰接合井		716m	約240m掘進完了	33%
③	西谷浄水場		2,750m	R8年9月頃発進予定	—

表2 立坑築造工事

	施工箇所	進捗状況	進捗率
Ⓐ	西谷浄水場	R7年度 完成	100%
Ⓑ	旧旭・瀬谷 地域サービスセンター	R7~R8年度 継続施工	73%

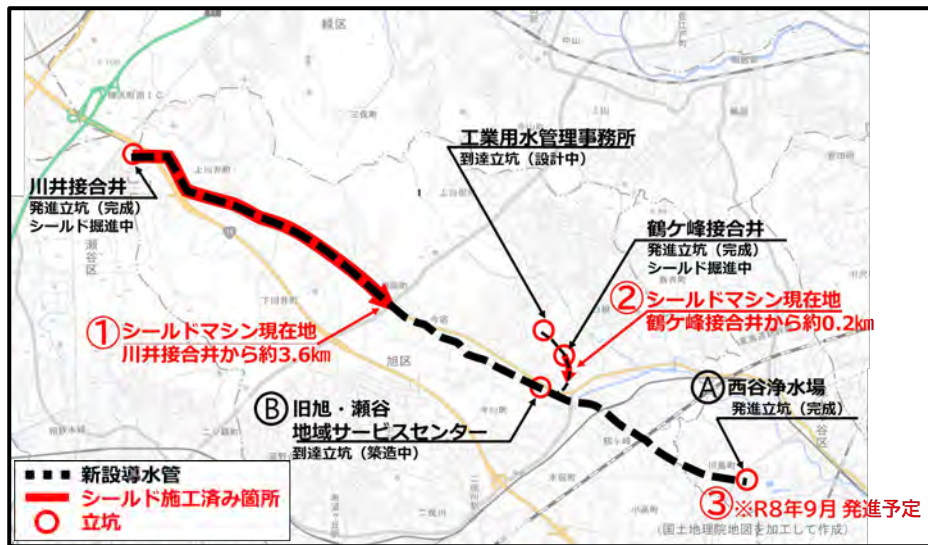


図5 相模湖系統導水路の進捗状況



写真3 トンネル坑内 (川井接合井)

3 事業スケジュール

施設の耐震化と処理能力の増強は令和12年度に、粒状活性炭処理の導入は、16年度に完了見込みです。それぞれの工事で都度、課題を解決しながら工程を管理しており、概ね順調に工事が進捗しています。

表3 事業スケジュール

	R3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
浄水処理施設 (DB方式)		施設の耐震化・処理能力の増強 12年度完了見込										粒状活性炭処理の導入 16年度完了見込			
排水処理施設 (DBO方式)		施設の耐震化・処理能力の増強 9年度完了見込													
相模湖系導水路 (DB方式)		施設の耐震化・導水能力の増強 12年度完了見込													

4 総事業費の見込み

令和7年5月時点では総事業費を約1,163億円と見込んでいましたが、物価上昇や設計変更の額を反映し、現在は約1,220億円を見込んでいます。

この事業は、長期に渡り多額の費用が必要となることから、引き続き、国からの補助金の確保に努めていきます。

国からの補助金収入予定額は、令和8年度に約28億円、工事を開始した令和3年度から7年度までは累計で約50億円です。

表4 総事業費

時 点	総事業費
R7年5月	1,163億円
R8年5月	1,220億円
差 額	57億円

主な増加理由
物価上昇(インフレスライド)
設計変更

5 市民への広報

本事業地は住宅地に近く、工事期間が長期に及ぶため、地域住民の皆様への継続的な情報提供を実施しています。

本事業が将来にわたって市民の暮らしを支える重要な事業であることを広く市民へお知らせするために、令和8年夏頃に、西谷浄水場の敷地内で、新たにインフォメーションセンターを開設します。

インフォメーションセンターの内容

- ・ 西谷浄水場の完成模型
- ・ 本事業のパネルの展示
- ・ 工事等のビデオの上映
- ・ 現場見学会のVR体験



写真4 地域住民との対話会（R5年8月）



写真5 近隣小学生の現場見学会（R8年1月）